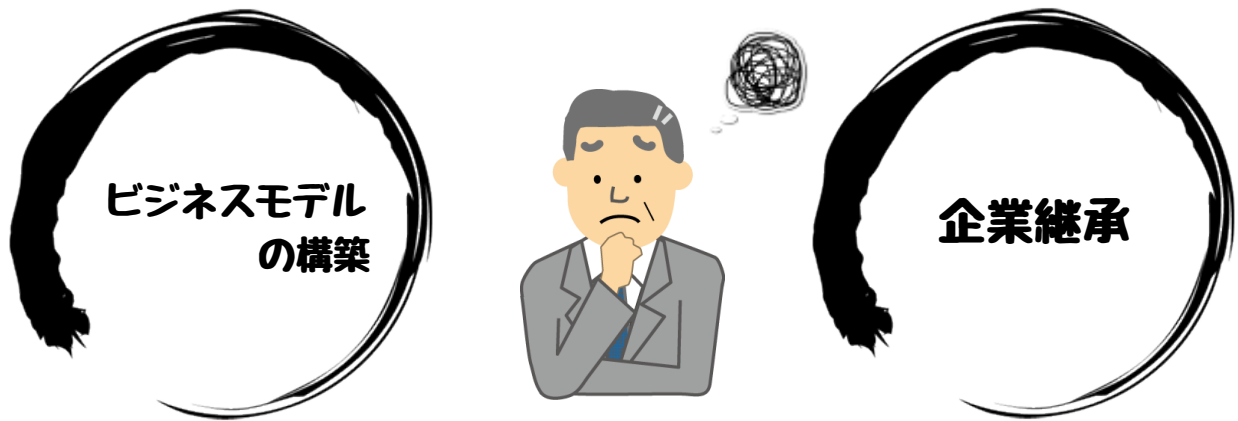


第3回

京都老舗体感ゼミナール

中小企業経営の最終目標は“企業の存続”です。しかし、会社が生き続けることは並大抵ではありません。そのため、「何のために生き続けるのか」という「理念や存在価値」が企業存続の最低必要条件となってきます。

昨今、この“企業の存続”が困難になってきました。自社の経営資源を見直さなければならぬうえに、変革期に合わせた事業モデルの構築と、後継者への承継・人材の育成が同時期に迫っているからです。大変革した時代において新しいビジネスモデルの構築をどのように模索すべきなのか、次の後継者をどのように選別していくべきなのか、という2つの課題に集約されだしています。



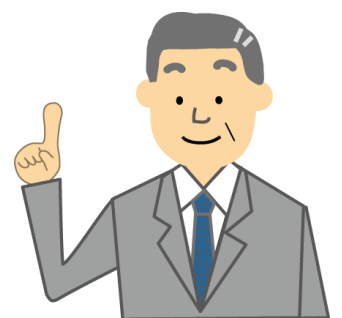
そんな中、何百年も続いている老舗企業は、まさに“企業の存続”（ゴーイングコンサーン）のお手本として学ばせていただくべき智慧の宝庫です。商品やサービスの開発、品質維持の仕組み、生産技術の考え方、顧客対応力の継続性、さらには、組織運営からマーケティング、人材育成、後継者教育などに関して、数多くの情報、経験、知識が蓄積されているからです。

こうした老舗の歴代経営者の考え方などを、本場、本物、本人とダイレクトに接することで深く感じることができる体験型ゼミ「京都老舗体感ゼミナール」を開講しております。昨年秋から第1回、第2回と開催し、出席された方々からは大変好評を得ております。

経営の本質に実際に触れてみてください

11月10日(木)・11日(金)

開講決定!



(仮) スケジュール

11月10日(木)		11月11日(金)	
10:15	京都駅集合	8:45	「炭屋旅館」チェックアウト
10:20~11:00	観光バスで移動	8:45~9:30	観光バスで移動
昼食 11:00~12:30 	東山山麓南禅寺畔 八千代 * 湯豆腐懐石 創業は安土桃山時代。京料理にとって最も大事な「だし」は使う分だけ丁寧に作られます。「濃口 湯豆腐のたれ」は八千代の湯豆腐の為だけに毎日仕込まれています。女将の中西裕子さんから文化や伝統に触れながらお話を伺います。		川島織物セルコン 呉服商として創業。呉服や室内装飾に始まり、今日ではインテリア商品や内装材を扱っています。博物館と工場を見学します。伝統を正しく継承し、時代の要請に応えながら、古い伝統を新しい伝統に作り替えて後世に伝えていく大切さをお話しいたします。
12:30~12:30	移動	11:30~12:00	観光バスで移動
12:30~13:45 	南禅寺 山門 日本で最も格式の高い禅宗寺院です。石川五右衛門が歌舞伎の演目で山門(三門)に登り、京の都を見渡して、「絶景かな、絶景かな」と見得を切る場面が有名。南禅寺近くにある山縣有朋の別邸である有料の無鄰菴(むりんあん)も見学します。	昼食 12:00~14:00 	本家 西尾八ッ橋 * おばんざい料理 京都で一番古い歴史を持つ八ッ橋の老舗。常に新しいおいしさを求めるため、創業期から創意工夫を重ねて現代の味覚に合った商品を生み出し続けています。西尾陽子会長から継続の秘訣をテーマにお話しいたします。
13:45~14:30	観光バスで移動	14:00~14:30	観光バスで移動
14:30~17:30 	京都 雲楽窯 創業100年を超える窯元。他では観ることの出来ない一連の製作工程を、目の前で実際にろくろを回していただきながら見学します。人の手が削り、触れて味わう焼き物の良さを店長からお話しいたします。また、手びねり作陶体験をいたします。	14:30~16:30 	若林佛具製作所 仏壇・仏具製作一筋に歴史を紡いで180余年。本社にある京仏壇ミュージアムで、伝承されてきた匠の技から生み出された作品を見学し、若林会長から企業継承に関するお話をしていただきます。
17:30~17:45	観光バスで移動	16:30~17:00	観光バスで移動
宿泊 17:45~20:30 	炭屋旅館 本格的な茶室でのお茶事体験の後、女将(堀部寛子様)から「先人が守り続けてきたあるべきこと」などのお話をいただきます(60分)。 * 夕食・京懐石 (120分)	17:00	京都駅解散 予定
20:30~21:00	タクシーで移動		
OP 21:00~23:00	祇園 白川沿いのお茶屋を予定しています。		

【お問い合わせ】

 **DAN PARTNERS**

ダンコンサルティング株式会社

担当：小林

TEL : 03 (3232) 1409

Mail : kobayashi@dan-tcg.co.jp